

# いじめをなくす 第1歩

いじめについて考えてみよう    ともだちや おうちの人と 話し合ってみよう。

いじめを傍観することは、悪いことである。是か、非か。

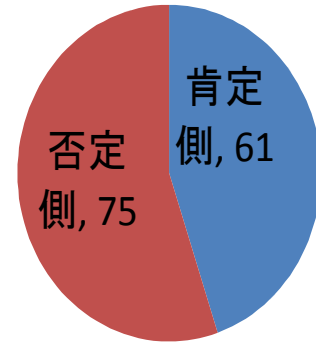
<ディベート命題：平成26年度 いじめ等の問題を考える集会より>

## 中学生と高校生がディベートを行いました。

上の文は、1月30日（木）に行われた、ディベート（討論会）の題です。「傍観すること」というのは、下の図の「しらんぷりしている」人のように、ただそばで見ていたり、見て見ぬふりをしたりすることです。

【小中学生によるディベートの判定結果】

ディベート（討論会）当日の小中学生の判定では、否定（悪いことではないと主張）側が勝ちましたが、どちらの主張も「なるほど」と思えるところがたくさんあり、どちらかに判定するのはとても大変だったようです。



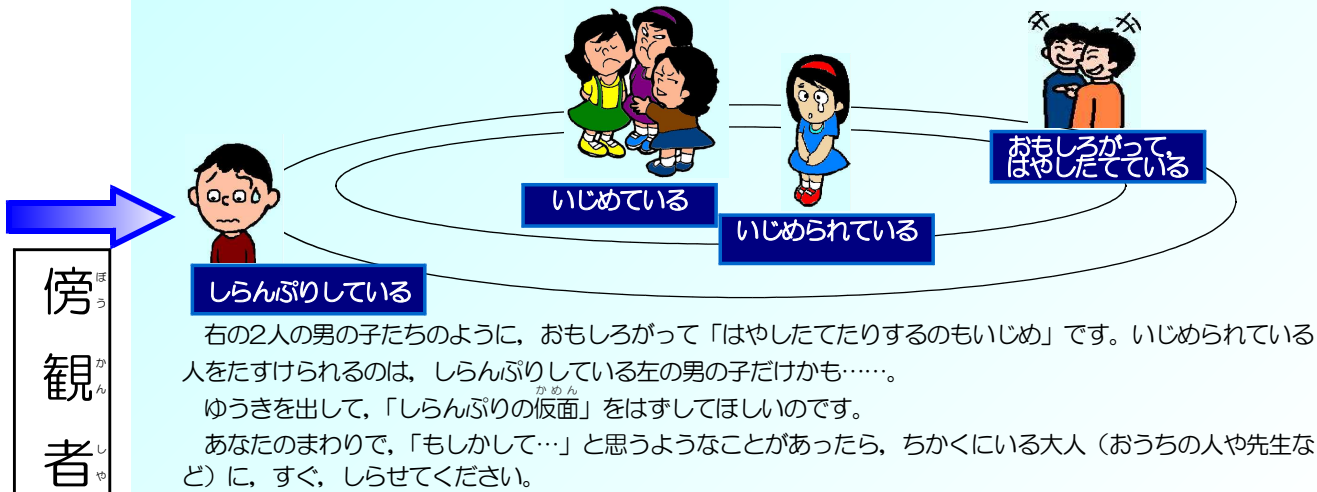
裏のページにもあるように、「いじめをなくしたい」という感想をたくさんもらって、参加者全員が同じ気持ちだったと確認できました。

みなさんはどう思いますか。ともだちやおうちの人と話し合ってみよう。

## <平成22年度リーフレットより>

### おなじようなこと、ありませんか？

いじめは、いじている人と、いじめられている人だけの問題ではありません。



傍観者

相談できる関係機関があります。各学校では、校長先生や担任の先生など、すべての先生が相談のつてくれます。もし、学校の先生に相談しにくい場合は、他にも相談できる場所があります。

- ◆ いじめ等巡回相談員電話窓口 ..... 57-6644
- ◆ 子どもの悩み相談電話（教育委員会教育指導課） ..... 21-3557
- ◆ 教育相談電話（南北海道教育センター） ..... 57-8251
- ◆ 子ども何でも相談110番（函館市子ども未来部次世代育成課） ... 32-3192
- ◆ 東富岡町会いじめ相談室 ..... 43-1044
- ◆ 子どもの人権110番 ..... 0120-007-110
- ◆ チャイルドラインはこだて（週1回木曜日午後4時～8時） 0120-332-565

いじめを「しない」「させない」「見逃さない」  
みんなの力でなくそう いじめ

小中高生、市民300名以上が一堂に会し、「いじめを傍観すること」について、ディベート、意見交流を行いました。



### <市民の感想>

- 表面的な「よい、悪い」ではなく、その人の立場になって考えて意見を述べ合うことで、見ている側もほり下げて考えられるものとなりました。子どもたちの目線で子どもたちの生の声が聞くことができるとも貴重な機会になりました。
- 子どもの言っていることは正論でした。正論がまかり通る環境を作ることが大人の責任であると考えました。
- 小中高生が一堂に会し、共通の話題について話し合う機会がもてることは素晴らしいと思いました。

### <小学生の感想>

- 中学生と高校生の意見がすごくまとまっていて、すごいなと感じました。
- 最初はちょっと難しい内容だったけど、いじめについてたくさん分りました。これからこのような集会继续して、いじめが少なくなるとういいなあと感じました。
- どちらのチームも、なっとくできる言葉があつてまよったけれど「ひていがわ」を押ししました。自分の意見は「こうていがわ」ですが、「ひていがわ」になるほどと思うことがたくさんありました。

### <中学生の感想>

- 様々な年齢や職業の方が話していて、立場は違っても、考えはみんな一緒であると分かり、とてもいい意見交流の場でした。
- 最初、否定側の意見に賛成でしたが、話が進むうちに、どんどん肯定側の意見に引っ張られていきました。色々な意見を聞くことで、自分の考え方が分かったのでよかったです。勉強になりました。
- 生徒の目線、親の目線、先生の目線からどう思っているのか、どう思われているのかが分かった。あまり友達やまわりの人から、いじめについて聞くことがないので、貴重な時間でした。
- どちら側の意見も納得できて、ジャッジに困りました。

## いじめ等対策委員からのメッセージ

### ◇いじめをうけているあなたへ◇

- つらいですか、苦しいですか、いやですか。誰かがきつと見えています。あなたの味方は必ずいます。
- あなたの近くにいる大人は、あなたのことを心配しています。勇気をもって相談してください。
- かけがえのない命を自ら絶つことだけは絶対にしないでください。かならず助けてくれる人がいます。

### ◇いじめをしている人へ◇

- いじめをうけている人の気持ちを考えたことはありますか。理由があるなら、抱えている何かがあるなら誰かに話してみてください。きつと力になってくれるはずですよ。
- 真剣に考えている人たちがたくさんいるのに・・・、どんな理由があつても、いじめは絶対いけないことだと分かっているはずなのに・・・、いじめてしまうのは、どうしてなのでしょう。「生まれてきた時は、みんないい子」いじめてしまう原因は、自分の中にあると気付いてほしい。自分のエネルギーを使う場所は、他にもっとたくさんあるはず。

### ◇いじめを見ているあなたへ◇

- 見ているだけでは、何も変わりません。見て見ぬふりはとてもひどいことです。勇気を出して、手をさしのべましょう。その一歩を踏み出すことに意味があります。あなたの行動が誰かを救うかもしれません。よいことは必ず自分に返ってきます。止めることができなくても、いじめを受けている人の支えになってあげましょう。自分が今できることをやってみましょう。
- いじめをうけている人、いじめをしている人、みんな仲間です。みんなが笑顔でいられるようにしましょう。
- みなさんには、自分の気持ちに気付くアンテナと相手の気持ちに気付くアンテナの両方をみがいて、これからも成長して行ってほしいと思います。

平成25年度 函館市いじめ等対策委員会

内城 明良（函館市立五稜中学校校長）  
繪面 和子（函館人権擁護委員協議会）  
池上てるみ（函館市公募委員）

青田 基（函館市PTA連合会会長）  
日向 泰子（函館市立柏野小学校養護教諭）  
黒江真由美（函館市公募委員）

佐藤 義紀（函館市立潮見中学校教諭）  
伊藤 繁子（函館家庭生活カレッジ）



HAKODATE

平成26年3月 函館市教育委員会・函館市いじめ等対策委員会